

## TOPICS

### 『平成29年度 第1回モニター会議を開催しました』

当社は、平成18年より「リサイクル燃料備蓄センター」の理解を深めていただくとともに、当社に対するご意見やご要望をお聞かせいただくため、むつ下北地域及び横浜町にお住まいの方々から公募し、モニター活動を行っています。

このたび、12名の皆さまに平成29年度のモニターとなっていただき、第1回モニター会議を開催しました。

会議の冒頭、モニターの皆さまへの委嘱状交付が行われ、三好広報渉外担当部長から「この1年間、様々なモニター活動を通じてエネルギー全般への理解を深めていただけるよう努めてまいりますので、よろしく願いいたします。また、当社は、安全管理を徹底し、品質管理や情報公開を始めとした広報活動にしっかり取り組み、地元の企業として地域の皆さまに信頼していただけるように努力を重ねてまいります」と挨拶しました。

その後、当社事業を取り巻く最近の情勢についての説明をお聴きいただいた後、リサイクル燃料備蓄センターの施設をご見学いただきました。

応募に際してモニターの皆さまからは、原子燃料サイクルの推進、エネルギー・リサイクルの重要性、当社事業の現状や今後の取り組み・安全対策について高い関心が示されていました。

会議の終了後、モニターの皆さまから、

- ・現在のエネルギーや原子力発電所の状況がよくわかった。
- ・原子燃料サイクルの知識が全くないので、良い機会にしたい。
- ・安全面がしっかりしていて安心したので、引続き警備もしっかりやってほしい。

といったご意見等をいただきました。モニター会議でいただいたご意見等につきましては、今後の事業運営にしっかり活かしてまいります。



【委嘱式ならびにモニター会議の様子】